組合員数116,757人
支部数　937
読者数　70,245人
（5日現在）
〔連絡先〕☎03（5978）2751　FAX03（5978）2777
E-mail/honbu@nenkinsha-u.org
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

# 年金者しんぶん

第349号　2019年1月15日（火）
（通巻第548号）
全日本年金者組合中央本部
〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
発行人　金子　民夫　月刊1部100円（組合費に含む）
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

# 新たな伴侶をえて人生再スタート

人生最大のストレスは伴侶との離別といいます。高齢になってからの離別に負けず、新たな伴侶を得て人生を再スタートさせた年金者組合の仲間を紹介します。

東京・目黒の美空ひばり記念館、ひばりが愛用していたキャデラックの前で

第二の人生航路を共に歩み出した喜一さんとミヨさん

## 群馬・館林邑楽支部

### 町のうたごえと料理に参加して

## 加藤　喜一さん（76）
## 高屋敷ミヨさん（78）

### 健康も回復してびっくり

2017年4月、群馬・館林邑楽支部の加藤喜一さん（76）と高屋敷ミヨさん（78）は「事実婚」のスタートを切りました。加藤さんは8年前に、ミヨさんは14年前、「連れ合い」を癌で失いました。その悲しみを乗り越えたのです。

二人の出会いは邑楽町の高齢者支援組織です。うたごえで参加した加藤さんが、料理で参加していたミヨさんを紹介されて、車で送っていったりするようになりました。仲のよい「知り合い」だった二人の距離がぐっと縮まったのは、加藤さんが後見人として近所に呼び寄せたおばさんのお世話をミヨさんが手伝うようになったことです。

「一緒に住んだほうがいいんじゃない」、ミヨさんと同居していた長男の嫁の言葉が後押しになりました。入籍しなくても70歳を超えてからの結婚。ミヨさんの二人の息子は納得し、加藤さんを慕ってくれましたが、加藤さんの3人の子はまだ歓迎とはなっていません。

加藤さんは子どもたちの理解を願いつつ、「積極的に外に出ることを実践しています。『結婚して）いいね、うらやましいね』といわれながら、年金者組合の活動にも積極的に参加しています」と語ります。

ミヨさんも「キーちゃんと一緒になってすっかり健康になって、近所の人にも驚かれています」と笑顔です。

「何事にも前向きに進んでいくこと」を人生のモットーにしている加藤さんとミヨさんの「第二の人生航路」。国内、海外を二人で旅し、思い出を積み上げています。

## 徳島・阿南支部

### 婚活したら思わぬ身近な人と

## 十枝　修さん（76）
## 十枝　令子さん（63）

### 長生きしようという気に

私は退職後、熟年離婚をして残りの人生は一人で生きていくものと思っていましたが、ある時ふと私の遺族年金をもらってくれる人を探そうと、婚活を始め、何人かの人とお見合いもしました。そのような中で、40年以上続けている食品公害から子どもを守り、救済する活動の中で知り合った一生独身を貫くと思っていた令子さんから、「私も結婚してみたい」と言われ、結婚することにしました。

彼女は私より13歳も年下の61歳でしたが、高齢でも結婚できたことを、周りの人たちは喜んでくれました。私の二人の子どもも私の再婚を喜んでくれ、2016年12月8日の結婚式に遠方から駆けつけてくれました。

私は一人の時は、平均寿命くらい生きたらいいかなと思っていましたが、今は本気で百歳目指して少しでも長生きしたいと思うようになりました。お酒を控え、食事に気をつけて、運動（卓球、水泳、ゴルフ等）も積極的に行い、楽しく生きることが私の生きがいになっています。二人で中国や東北四大祭りを訪ねたりしながら、幸せな日々を過ごしています。

年金者組合が高齢者の出会いの場となり、幸せなカップルの誕生の場となることを願っています。（徳島県・十枝修）

今号は新年号12頁です

## 風雪

▽実はこの号で1ページ「替え歌」特集をやろうかと思った。仲間の傑作を新年会で歌い、笑ってもらおうと思ったのだ。一曲紹介してみよう。

▼『誘惑の春』（本歌は「北国の春」）。「焼酎　缶ビール　ウイスキー　冷や酒を飲んだら熱燗も　ああ熱燗もうまいこっそり飲んだらわからないだろうと　届いた検診の数値ですぐばれる　あの居酒屋に寄ろうかな」。

▽この他にも「これがこれが血糖値お祭りみたいにぎやかね」の『糖尿だよおっ母さん』、「明日からはお金なしで生きてゆくのね　貧乏貧乏　涙の貧乏」の『ラブユー貧乏』など苦笑を誘う。

▼「政治決戦の大事な年に何だ」と叱られそうな気がしてやめたのだが、まなじり決してばかりでは疲れる。笑いあい、励まし合い欧陽菲菲ばりに朗々と「アベ・イズ・オーヴァー」と仲間たちと歌える年にしたい。

▽本年もご愛読よろしくお願いします。

# 創立30周年を大きな飛躍で

## 年頭にあたって

中央執行委員長　金子　民夫

年金者組合の仲間、家族の皆さん、新年おめでとうございます。

昨年は「9条改憲NO！」、年金裁判運動、野党と市民の共闘の推進、そして仲間ふやしの取り組みにご奮闘いただき、大きな前進をかちとったことにお礼を申し上げます。

安倍首相は「子どもから老人までの全世代型社会保障を行う」ための財源と称して、消費税の10％増税を強行しようとしています。しかし、目玉の「教育無償化」ですら全国市長会から異論が出る内容です。高齢者についても医療費、年金を削減しようと「65歳以上の人の働く場をつくる」としていますが、実態は「低年金に文句を言わず非正規・低賃金で働き続けて生きていけ」というものです。

安倍政権はこのような「全世代型社会保障改革」で社会保障費を削減しながら、「アメリカ兵器爆買い」など軍事費を増やし、「9条改憲」も強行して、日本をアメリカとともに戦争できる国にしようとしています。

年金削減でも、裁判の中で引き下げの根拠としたデータが過大であったことが明らかになっています。そのような状況の下、私たちの「基礎年金の国庫負担分3・3万円をすべての高齢者に」の訴えは、大きな反響を呼び、低年金者・無年金者に希望を与えています。

国民にウソばかりついて恥じない安倍政権を追いつめる年、創立30周年を飛躍で祝う年にすることを呼びかけ、新年のごあいさつとします。

三上副委員長の音頭で団結がんばろう

### 第38回中央委員会開く

# 創立30周年を最高の組織人員で迎えよう

全日本年金者組合は12月10、11日の2日間、東京お茶の水の全労連会館で全国から159人が出席し、第38回中央委員会を開催しました。この会議で創立30周年を最高の組織人員で迎え、安倍暴走政治ストップに全力をあげることを全会一致で決定しました。

中央委員会は議長の大橋透さん（京都）、牧忠孝さん（福岡）はじめ諸役員を選出し、金子民夫中央執行委員長が「金がないから」と社会保障を削減しながらアメリカの兵器を「暴買い」する安倍政権をきびしく批判し、「全世代型社会保障改革」との対決を訴えました。野村幸裕全労連事務局長、加藤健次年金裁判弁護団共同代表からあいさつを受け、議事に入りました。

田中諭書記長が安倍政権の社会保障削減によって高齢者の貧困がひろがっていることを指摘し、仲間を増やして地域から共同の闘いを進め、来年4月の統一地方選挙、7月の参議院選挙勝利へ、市民と野党の共闘強化に積極的に参加していくことを呼びかけました。

要求運動の柱として①国民本位の年金制度、医療・介護の改善を目指す②消費税10％への増税を許さない③住みよい地域、やさしいまちづくりを進める④参議院選挙では、社会保障・年金を解体し民間企業に売り渡すような政治勢力と対峙し、憲法を守りいかす、社会保障の拡充を目指す勢力の前進のために奮闘し安倍政権を退陣させる⑤国際活動の強化⑥年金裁判を国民的課題にする、などを提起しました。

提案に応えて36人の中央委員が質問と意見、各地での活動経験を報告しました（**3面に6人の発言を掲載**）。報告は議案を補強するものとして活動に生かしていく、質問・意見をふまえて執行部で議論・内容を深めていく、残された秋の月間、春の月間の目標を達成して、30周年を迎えようの答弁と呼びかけを受け、全員一致で議案を採択しました。「17年度中間決算報告」「会計監査報告」も採択した後、中央役員補充選挙を行い、小澤満吉さん（東京）、小田憲郎さん（熊本）を中央執行委員に選出しました。

最後に、心をひとつに「30周年」に向けて、組織の拡大・強化と運動の躍進をはかっていくことを誓い合い、三上副委員長の音頭で「団結がんばろう」で閉会しました。

### 今年もよろしくお願いします

## 中央執行委員

**中央執行委員長**
○金子　民夫（東京）

**副中央執行委員長**
○飯野　豊秋（埼玉）
宇佐美忠利（埼玉）
大石　武夫（千葉）
○加藤　益雄（埼玉）
加納　忠（大阪）
杉澤　隆宣（神奈川）
杉山　文一（東京）
○田島　茂（神奈川）
茶谷　寛信（愛知）
○馬場目トミ子（千葉）
○三上　利栄（神奈川）

**書記長**
○田中　諭（埼玉）

**書記次長**
○藤巻　恵子（東京）
○増子　啓三（東京）
松原　光男（鳥取）
峰野　康子（愛知）
○宮嶋　博美（神奈川）
○向井　光也（千葉）
渡部　雅子（秋田）

**会計監査委員**
生澤　壮介（埼玉）
田端三三男（東京）
山田　恵二（神奈川）

**顧問**
森　信幸
篠塚　多助
冨田　浩康

（○は中央本部常駐）

佐々木　長（埼玉）
田中　金春（香川）
田村　照代（群馬）
塚田　博（広島）
津守　信弘（宮崎）
○野崎　益男（東京）
○廣岡　元穂（東京）
橋本　廣子（大阪）
藤田　孝一（新潟）
○大寿美幸子（東京）
○大場　悦子（埼玉）
○菅原　明（埼玉）

**会計長**
○冨家　靖子（埼玉）

**中央執行委員**
安斎　通（福島）
○飯島　明子（神奈川）
岡村　雄馬（静岡）
岡本　毅一（兵庫）
小澤　満吉（東京）
小田　憲郎（熊本）
北野　春男（石川）
○国枝　芳行（千葉）
紺谷　明史（北海道）

## 針路

# 2大運動3課題を総合的に

若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める署名は新旧併せて100万筆を大きく超え、最低保障年金制度が実現するまで、月額3・3万円を基礎年金の国庫負担額に置き換えて支給するよう要求するビラは関心を呼び加入が増えています。

年金裁判は宇都宮、東京、名古屋、大阪（奈良原告団）の各地裁へは、原告の立証計画を提出しています。今後、証拠調べを成功させることが大きな課題です。裁判運動の勝利を目指し、年金問題を国民的課題とするため、支援する会の結成と公正判決を求める署名、25条共闘などの取り組みを強めます。

安倍改憲策動の強化、ウソとごまかしの政治が極まる。「全世代型社会保障」優先」の姿勢を強めています。

国会でも入管法改悪を利権集団の暗躍や人権侵害の実態をそのままに強行しました。水道事業の企業参入の強行、沿岸魚民の権利を縮小し、大企業の操業に道を開く漁業法改悪など「企業優先」の姿勢を強めています。

と消費税増税では「生涯現役」と高齢者にも就労を求め、幼児・高等教育の無償化を見せかけに10％への増税を宣言していますが、痛みを伴う「社会保障改革」は参議院選挙まで封印する構えです。

国民に痛みを押しつけ、立憲主義を否定する政治に対して、「安保法制の廃止と立憲主義の回復をめざす市民連合」と6野党・会派はシンポジウムを開き、参議院選挙1人区での一本化を確認し、与党を少数に追い込む構えです。年金者組合はこうした動きに合流し、野党共闘を求めるとともに参議院選挙で安倍政権を退陣に追い込むための運動を行います。

当面、安倍改憲NO！3000万署名の取り組みを強めるとともに、現在までの運動の成果に確信をもち、30周年を各県が最高の現勢で迎えるよう、2大運動3課題を総合的に発展させていきます。**（第38回中央委員会宣言より）**

# 中央委員の発言

〔発言順〕

## プロジェクター使い学習

大阪　江川　信雄

大阪府本部の取り組みを3点紹介します。

まずは秋の仲間づくり月間での合同宣伝行動。本部執行委員が乗用車で大阪市内をキャラバン、支部の組合員とともに街頭宣伝を行いました。これにより本部と支部間では前向きな意思統一ができ、市民にも年金者組合の存在を大きくアピールできたと思います。

二つ目はプロジェクターを使った年金裁判の学習会。年金裁判パンフをかみ砕き、パワーポイントを駆使。出来栄えは上々で、支部の皆さんに好感を持たれています。この学習会をぜひ参考にしていただき、年金裁判学習運動をさらに活発にしようではありませんか。

三つ目は沖縄県知事選挙の取り組み。実行委員会を発足し、様々な応援計画を立てましたが、翁長県知事の突然の訃報ですべて吹っ飛びました。しかしカンパ活動は強力に継続。結果は圧勝で本当にうれしかったです。

## 暖房費加算を強く要望

北海道　渡部　務

7年前から「いのちと暮らしを守る総決起集会」を2月に開催してきました。さらに発展させたいと願っています。

もう一つは冬に向かって灯油が高騰しています。私たちは高齢者や低所得者に対する福祉灯油を要求していますが、自治体によってばらつきがあります。北海道では、標準家庭で年に約2千リットルを消費します。リットル10円高くなると2万円も負担が増えます。

そこで要望します。年金者組合として、年金にも生活保護のように冬季加算、あるいは寒冷地加算とか暖房費加算を実施するよう強く要望してほしい。

## やれることは何でもやろう

埼玉　曽根　啓維

11月下旬の会議で、10月末現勢が23回大会時を下回っているところが30都府県もあるということに驚き、県本部は「やれることは何でもやろう」という構えで月間に取り組みました。

100人ほどの支部では、役員三役が全組合員を訪問する計画を立てました。拡大グッズを日ごろの活動でつながりの深い人に届けた。年金者組合の存在を知ってもらうため街頭に出た。行事に未加入者を誘い、加入に結び付けた。共同墓所の案内やチラシを新聞折り込みし、大きな成果を上げた。県本部主催の囲碁大会に参加した未加入者がその場で加入した。川口支部では、役員会で対象者をあげ2人組になって訪問、10人拡大した。などなどの成果がありました。

こうした取り組みの結果、純増で122人増やし、定期大会現勢を上回る1万199人に到達することができました。

年金者組合のサークルは宝です。組合費を払ってでも入りたいと思うほどサークルや行事が楽しい、共済や共同墓など特典がある、闘う年金者組合に期待が持てる、このように加入を勧める理由があるわけです。

仲間を増やして30周年を迎えましょう。

## 組合のサークルは宝です

神奈川　石黒　良行

12月末までに目標の1万1000人を達成する決意です。目標を達成した支部の特徴です。

鎌倉支部では年金学習会を200回連続して続けています。戸塚支部では区民センターに入会チラシを置いたりセンターの祭りに参加したりしています。そのチラシや祭りを見た人たちから次々と組合加入申し込みがありました。

また顔の見える活動が大事といわれます。私の住む寒川町は小さな町ですがサークルや行事に参加できない人がいます。そこで3地域に分け、おしゃべり会を開いています。お茶を飲みながら。これはとても好評です。

## 要請ハガキ運動を強力に

東京　加藤　勝則

安倍政権の社会保障改悪はとりわけ高齢者に痛みを押しつけています。

今必要なのは、高齢者の生活と権利を守るためにも社会保障の削減を止め、充実へと転換させるため、各団体との共闘の力、国民運動の力を広げることです。北海道では治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟を支える労働組合や国民運動組織の経験者の先細りも直視する必要があります。

7月に実施した全県支部役員アンケートには76％の役員からの回答があり、自由記述欄に、悩みや苦労もあるが、支部役員としてやりがいがあると、多くの人が書いてくれたのは大きな励みになります。

年金者組合に合った柔軟で双方向型の運営が必要です。

## 主体的条件の分析が必要　納得と共感の組織運営を

千葉　岩崎　勇

組合員数が横ばい、減少が全国的傾向であるところから、「なぜか」の探求が求められています。

この6年間、社会、経済、政治情勢の激変は少なからず運動や組織に否定的な影響を与えてきました。同時に主体的条件の変化も分析することが大事です。千葉県の直近の4年間で、年平均545人の新組合員を迎える一方、444人の退会があり、3分の1以上が入れ替わりました。役員層の変化も分析することが大事です。

年金裁判東京原告団は10月26日に東京地裁に32人の証人申請を行いました。陳述書作成に取り組んだブロックすべてから原告を選び、総論立証原告本人1人、原告本人23人、学者3人、現役労働者、青年労働者各1人の29人です。

今、2万枚のハガキを作って、申請した証人と原告本人の証人尋問すべてを採用してほしいという要請ハガキ運動に取り組んでいます。裁判長の心を揺り動かすのは私たち一人ひとりの行動にかかっています。1枚1枚の寄せ書きの投函が非常に重要です。

東京地裁における裁判長の対応・判断が、これからの全国の地裁での原告側証人申請の可否に影響するはずです。全国のご支援をお願いします。当面2月1日に進行協議がありますので、1月20日までに投函していただくよう、よろしくお願いします。

## 2019年「安倍9条改憲NO！」地域から年金、社会保障守る運動を


全国労働組合総連合
議長　小田川　義和
〒113-8462 東京都文京区湯島二-二-四
平和と労働センター・全労連会館四階
FAX（五八四一）五六一〇

全日本建設交運一般労働組合
中央執行委員長　角田　季代子
〒169-0073 東京都新宿区百人町四-七-二
全自自労会館
FAX（三三六〇）八〇二一

核兵器のない平和で公正な世界を
原水爆禁止日本協議会
〒113-8464 東京都文京区湯島二-四-一
FAX（五八四一）六〇三一

農民運動全国連合会
会長　笹渡　義夫
〒173-0025 東京都板橋区熊野町四七-一一
社医研センター二階
FAX（五九六〇）三三二六

婦人民主クラブ
婦民新聞
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷三-二-八
FAX（三四七八）三三二八

新日本婦人の会
会長　笠井　貴美代
〒112-0002 東京都文京区小石川五-一〇-一〇
FAX（三八一四）九一四一

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟
〒113-8462 東京都文京区湯島二-四-四
平和と労働センター・全労連会館
FAX（五八四一）六四六二

日本中国友好協会
会長　大村　新一郎
〒111-0053 東京都台東区浅草橋五-一-一三
鈴和ビル5F
FAX（五八三九）二四〇一

日本機関紙協会
〒105-0014 東京都港区芝二-四-九平和会館
FAX（三四五一）六三七七

日本平和委員会
〒105-0014 東京都港区芝二-四-九平和会館四階
FAX（三四五一）六三七七

# 年金者組合の街頭宣伝で加入

## 活動頑張る元島徳枝さん（58）

# 署名も18筆集めた

## 安倍政治何とかしなくては

元島徳枝さん

鹿児島の元島徳枝さん（58）は10月16日に年金者組合の街頭署名に応じ、その日の年金裁判口頭弁論の傍聴にも参加して、年金者組合に加入しました。元島さんにそのときの気持ちを聞きました。

「年金者組合の宣伝を聞いて、『こんな行動をする人たちがいたんだ』と思い署名しました。裁判の傍聴席から右側にいる被告側の厚生労働省の方は一言も陳述しませんでした。安倍さんに気を使っているとしか思えませんでした。」

元島さんは、大卒後から今日まで、いわゆる非正規職員として生活をつないできました。「私は、もし年金をもらえても月数万円だと思います。ずうっと働かないといけません。『非正規労働者』って昔はなかったのに、つくりだされたサラリーマンだと思っています。安倍さんの政治はなんとかしないといけない」と語気を強めます。

厚労省ヒアリング

11月26日の鹿児島支部の定例の宣伝署名行動に、元島さんは進んで参加して18人もの署名を集めました。そのときの感想を聞くと、「なかなか住所が書けない人もいましたが、その人の切なる願いを感じました。運動の蓄積が大事だと痛感しています」と初体験を話してくれました。

（鹿児島　丸野武人）

## 厚労省ヒアリング

### 振替加算の不合理を追及

12月3日午前、参議院議員会館で中央本部の田中書記長はじめ26人の組合員関係者が参加し「振替加算問題」につき、倉林議員（日本共産党）の紹介で厚生労働省及び日本年金機構担当者3人からヒアリングを受けました。

「振替加算問題」は、①振替加算が支払われていなかった全期間分を支払う、②本人に請求しなかった責任があるので、時効を援用し5年間分のみ支払う、③一度は時効を援用したが、のちに時効を援用せずに全期間支払う、この3パターンに分かれています。中央本部は振替加算問題特別対策委員会を設け、年金相談のベテラン、時効を援用された組合員が集まり、議論・分析を深めてきました。

紀の川署名宣伝

あらかじめ提出した質問事項に厚生労働省担当が回答する形でヒアリングが行われ、それなりの回答がありました。しかし、肝心要のなぜ①～③の区別があるのか、その基準は何か等の重要問題には具体的に答えることはありませんでした。

（中央本部・増子啓三）

## 紀の川年金一揆 世論作りへ宣伝

和歌山・紀の川支部は「年金一揆」を10月14、15日に取り組み、48人が市内15カ所でチラシ1900枚を配布しました。「一揆」に向けて自前の宣伝テープを作成し、9月下旬から宣伝カーで訴えました。チラシを受け取った高齢者からは「これ以上年金が減ったら暮らせない」などの声が数多く聞かれ、年金削減を許さない世論作りがいっそう必要だと思いました。

（紀の川支部　堀口恒夫）

## 年金者 何でも相談

Q　2019年10月からの消費税率10％への引き上げに併せて実施が予定されている年金生活者支援給付金とはどういう制度なのか教えて下さい。

A　年金生活者支援給付金は3種類あります。①老齢年金生活者支援給付金、②障害年金生活者支援給付金、③遺族年金生活者支援給付金です。

①の老齢年金生活者支援給付金は前年の年金額とその他の所得との合計額が77万9300円以下であること、かつ同一世帯全員が市町村民税非課税世帯である老齢基礎年金受給者に支給されます。給付額は保険料納付済期間が40年の方が月5000円（年6万円）、納付済期間が20年の方は月2500円（年3万円）です。

②の障害年金生活者支援給付金は障害基礎年金の受給者であり、かつ前年の所得が462万1000円以下の方に支給されます。給付額は障害等級2級の方は月額5000円、1級の方は月額6250円です。

③の遺族年金生活者支援給付金は遺族基礎年金の受給者であり、障害と同じ所得以下の方に支給されます。給付額は月額5000円です。

年金生活者支援給付金の支給に要する費用は、全額を国庫が負担します。また、年金生活者支援給付金の支給に要する財源は、社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律の施行により増加する消費税の収入を活用して確保する、としています。

年金相談＝毎週月・木の10時30分～15時30分まで☎03・5978・2751

# 「3・3万円支給」のビラへの質問に答える

## 無年金者・低年金者への救済求める組合の提案

年金者組合の「基礎年金の国庫負担分3・3万円をすべての高齢者に」のビラに、たくさんの質問・意見、賛同が寄せられています。今号と次号で、「Q&A」としてまとめ掲載しますので参考にして下さい。

Q「ビラの表にある数字の意味を説明してください」。

A　現行の基礎年金は、受給額の2分の1を国が税財源で負担する仕組みになっています。国民年金が厚生年金保険のように、〝保険〟の文字がないのは、保険料だけでなく税金から該当者全員に支給されているからです。また、保険料免除制度もあり、一定の条件の下で、保険料を納めなくても、税金から一定金額が支給されます。つまり、この国庫負担の仕組みは、私たちが要求している『最低保障年金制度』の小さな萌芽としてとらえることもできます。

| 基礎年金 | | 増加額 | 受給額の変化 |
|---|---|---|---|
| 月4万円の方 | → | 1.3万円 | 5.3万円 |
| 月2万円の方 | → | 2.3万円 | 4.3万円 |
| 無年金の方 | → | 3.3万円 | 3.3万円 |

この仕組みを拡充し、高齢者全員に定額3・3万円（基礎年金満額の1／2）を支給することを提案しています。

月4万円の方は、すでに2万円分の国庫負担がありますが、それに1・3万円を上せして、4万円＋1・3万円＝5・3万円になります。同様に2万円の方は、それに2・3万円を上乗せして、2万円＋2・3万円＝4・3万円になります。無年金の方（約26万人）には、3・3万円が支給されます。すでに満額受け取っている方は、残念ながら増額されません。次のステップの『最低保障年金制度』（第2次提言＝ひとりあたり月8万円）では、一定の条件の下で高齢者全員に支給することになります。（次回は要求決定の経過について）

# ひと味ちがう　支部の助け合いボランティア

「年をとったらお互いさま」「日常生活で困ったことがあったら、声かけて」と、ボランティアを組織して助け合い活動をすすめている支部を紹介します。

## 埼玉　上尾・伊奈支部　あったか村

組合員の自宅庭の樹木せん定を行うボランティアの仲間たち

埼玉の上尾・伊奈支部のボランティアサークル「助け合い活動『あったか村』」は「困ったときはお互いさま」を合言葉に草取り、伐採、障子・網戸の張り替え、ペットの世話、買い物代行などなど、さまざまな助け合い活動を行い、年金者組合の仲間の生活をサポートしています。

### 「気心知れた仲間だから」

2002年にスタートした「あったか村」の基本スタンスは、1時間800円を原則とする有償ボランティアで、現役時につちかった技能、知識をもち活動できる人が困っている人を手伝うというもので、利用料金の10%は事務運営費にあてられます。2014年度以降はおよそ120件の実績があります。

代表の有馬重孝さんは「私は教師OBなので見積もりには苦労します。また協力者の人選・確保、バランスにも気をつかいます」と話します。また、作業を行いながら、依頼した仲間が困っていることがないか、などにも気を配っています。

11月30日、上尾市本町の坪井星吉さんの自宅庭の樹木せん定作業は有馬さんと元左官の関さんが行いました。「前みたいに電線切らないでよ」と冷やかす坪井さんですが、「プロの庭師にはいえないような要望を気楽に頼めるのが一番いいところ。仲間だから、高齢者事業団とは違って温かいね」と太鼓判を押します。

できるだけすぐに対応し、できることとできないことをはっきりする「あったか村」に、利用した仲間から「友達にも紹介したい」と、仲間増やしにも大きな役割を果たしています。

## 京都　丹後支部　ちょいボラ

### つちかった技術や知識で　年とったらお互いさま　仲間の生活をサポート

西は城崎温泉、東は天の橋立、北は北の脅威が心配だと出来た米軍基地と日本海で、京都府北部の6つの町が合併した京丹後市の年金者組合丹後支部です。今回は、そこで3年前に出来た「ちょいボラ（ちょっとしたボランティア）」の活動を紹介します。

年金者組合員同士の助け合い活動で、各町に「ちょいボラ」担当者がいます。その方の連絡先が書いてあるシールが、300人近くの組合員の家庭のどこかに張られています。それを見て電話をかけるのです。「明日病院に行くのですが、送ってもらえませんか?」「分かりました。いつもなら私が行けるのですが、行けないので○○さんに頼んであげるわ」…。

また、昨年、「雪が多く降って、車が出ないので雪かきしてもらえませんか?」「了解。直ぐには行けないけど、2、3人で行きますね」。このように、連絡を取り合い会員相互の「ちょいボラ」を行っています。病院などの移送の場合、1時間以内で、100円と、車代として、往復10キロ200円程度で、合計300円をいただくようにしている有償ボランティアです。

組合員の依頼に応えて農作業を手伝うボランティアの仲間たち

高齢者になり、一人でいろいろなことが出来なくなり、家族や親戚には頼れない場合、「ちょいボラ」が役立っています。また、「一人で農作業をしていて、このままでは、収穫できないので手伝って!!」「了解。5、6人は要るな。行ける人に声をかけてみるわ」と、みんなで農作業の手伝いも。

このように、会員になれば、お互い助け合い、仲間として一生面倒見ますよ。ボランティアをする方もやがてお世話になるときがきます。お互いさまです。こんな気持ちで、お誘いし、仲間が増えることを願っています。

### あったか村の申し込みから作業までの流れ

①作業希望日の一週間前に、電話等で申し込む
↓
②担当者の下見日、作業内容等の打合せ
↓
③作業を行い、料金を払って終了

### 91歳でも元気に組合活動に参加

91歳の小向弘次郎さんはこの「ちょいボラ」を当てに加入された一人です。戦争展で戦争体験を語ったり、署名も必ず知人からも集める、カンパもしてくださる、奈良への遠足に参加する…など、「普通の組合員さん」以上の活躍で、私たちにもうれしい刺激となっています!

（丹後支部・山添善明）

## 全労連共済　規約改正など議決

### 全日本年金者組合支部総会

12月12日、第38回中央委員会終了後の午後2時から代議員51人（代議員総数57人）で、2018年度全労連共済・全日本年金者組合支部総会が開かれました=写真。全労連共済からは、佐藤専務、佐久間常務が出席し、あいさつしました。

1号、2号、3号の全議案が審議され、満場一致で採択されました。

2号議案の要綱と規約の改正で、総会の内容を全労連と同様、全日本年金者組合の大会等で審議することが承認されました。従って、次回からは総会の内容は全日本年金者組合の大会などで議決されます。

「交通災害での車いすはどうなるのか?」「支所（県支部）作成の良い資料は全国に普及したら」、「高齢者でも一目でわかる資料を」などなど、多くの意見・要望が出されました。

全日本年金者組合支部からは検討することを含め答弁があり、全労連共済からは今回の多くの自然災害に対し火災共済加入の方にお見舞い金を送り、感謝されているなどの説明があり、盛会に終了しました。

（中央本部・野崎益男）

新春特集

# テーマ投稿 行ってみたいところ

新春テーマ原稿は、たくさんの応募がありました。「行ってみたいところ」「手に入れたいもの」の2つを掲載します。

## 兄の眠る墓地への慰霊に念願の教え子たち巡りも

兵庫県姫路市　岸本　守

私には戦後戦死した兄がいます。西ニューギニア・エフマン島、あと少しで最後の復員船で日本に帰れるというのに…。死んだあと戦友たちが穴を掘って埋葬してくれました。20年以上前に戦友たちが慰霊に行き墓地も確認しています。一度兄の眠る墓地へ慰霊に行きたいと思い続けています。遺骨も父母の眠る姫路の墓に入れてやりたいと思っています。

もうひとつは和歌山県で9年、兵庫県で27年の教師時代の教え子が和歌山県、兵庫県、大阪府を中心に全国にいます。この教え子にはあんなことを、この教え子にはこんなことを話しておきたい。81歳の今、知られざる名所も探しながら念願の教え子巡りの旅に出たい。

神奈川県秦野市　平田　照子

## 少女ハイジの地

名古屋市北区　菊田　恵加66

スイスに、ぜひ行ってみたい。

アルプスの少女ハイジ、の世界を体感してみたいのです。

アルルの花畑に、寝っころがってみたいのです。

ヤッホーと、声高に叫んでみたいのです。

ただ、私は、高山病にかかりやすくて、北アルプスでも、富士山でも、頭痛、嘔吐に苦しんだ。

でもでも、高山列車に乗って、一面の花畑に酔いしれたいのです。

未だ、3歳と1歳の男の子の孫育て真っ最中。

3年後くらいには、自分の夢を実現させたいなあ。

熱い熱い夢を胸に、当分は孫育て頑張るっきゃないな！

## 処女作の地を

大阪府寝屋川市　宮崎　智子71

「しんぶん赤旗」のぶらり探訪の記事を読み、宮本百合子の処女作の地、福島県郡山市に行ってみたいと思いました。

女性には珍しく物事を客観視するプロレタリア作家宮本百合子の愛読者です。

小学生時代から、夏休みになると祖父母の住む中條邸を訪れ、窮乏にあえぐ開拓農民たちの姿に接し、祖父の事業が貧農を生んだことへの疑問を描いた処女作「貧しき人々の群」の舞台の地を訪れてみたい。

## 朝鮮の友得た国

神奈川県二宮町　湯川　勉80

私は、戦前に家族と中国に住んでいた。その中国の地に行ってみたい。

華北河南省新郷県新郷町（当時の地名）。私たちの鉄道官舎は、黄河の支流のほとりにあった。大きな橋の向かいには幼稚園と小学校があった。私は、そこに通学した。そこで朝鮮の友と遊んだ記憶がある。連合軍の空爆の激しくなる前の平和のひとときだった。

父は、その地で戦死した。昭和20年3月。父の終焉の地、中国。朝鮮の友を得た中国。新郷町にぜひ行ってみたい。朝鮮の友には、今度は友好の民としてぜひ会いたい。

新春特集

# テーマ投稿 手に入れたいもの

## 「60の手習い」の囲碁 毎年一級ずつ上達したい

福岡県水巻町　江上　淑子76

ブランドのバッグも洋服も要らない。

年金も軽〜いままでいい。たとえ百億円の札束を贈られても「そんなのただの紙切れよ」とつっぱねる？ほど手に入れたいものがある。60の手習いの囲碁。10歳年上の夫を「この先も夫でいたいのなら対局するのよ！」と脅し、実に年間三千局余対局させてきた。私は

ボーと生きてきたので上達皆無、今年こそ優しい夫孝行のために確実な二級の棋力を手に入れたい。

只今、二級のソフトと勝率3割。夫は手の届かない高級者。棋力の差があり過ぎて対局を逃げまわっています。でも昼食後、おいしいコーヒー、お菓子でつって対局させます。アゴも使って。私は、この時間、一日最大の至福のひとときです。

夫は「早く初段になってくれ」と言います。「初段になると相手をしてもすこしは面白いのに…」と。

まあ欲をはらず、楽しみながら毎年一級ずつ達成していきます。

## フォレスタDVD

新潟県三条市　田巻　博

「フォレスタ」のDVDです。

偶然BS日テレでコーラスグループ「フォレスタ」が歌うのを聴いて聴き惚れました。音大出身の各メンバーが童謡から歌謡曲まで歌いあげる美しいハーモニー。私もコーラスをやっているので勉強になります。

新聞で「フォレスタ」のDVDを売っているのがわかりました。欲しい、しかし私には先立つものがありません。残念です。

## 徴用に関する本

大阪府淀川区　治部　康利

日韓両国で「元徴用工」の人権侵害に対する賠償問題が争われている。

徴用は1938年に制定された国家総動員法にもつづく「国民徴用令」によるもので、「職業能力申告令」による自己申告をもとに39年に第1回目が発令され、私は建築技術者として朝鮮軍経理部（当時京城）へ8月1日から満2年間「徴用員」として勤務しました。

徴用は戦争の激化とともに拡大し、終戦時までに学生・生徒が350万人「勤労動員」、若い女性が300万人軍需工場へ徴用（「日本歴史」新日本新書）されたとあります。

「徴用」に関する著作・著書があれば教えて欲しいと思います。

埋没林の碑を囲んでパチリ

## 三瓶山へ日帰りバス旅行 神秘な巨大埋没林に圧倒

鳥取県　立林　央士

鳥取・西部支部は、11月7日、17人で島根県の三瓶山と三瓶小豆原埋没林公園への日帰りバス旅行をしました。

三瓶山の一角にある大平山（標高約850㍍）に観光リストで登り、紅葉に彩られたまわりの中国山地の山々の展望を楽しみました。

また、三瓶小豆原埋没林公園では、約4000年前の火山で起きた土石流によって根回り10㍍の杉などの巨木群が立ったままで埋没したものが発掘され、それらを地底まで降りて見ることができます。まるで縄文のタイムカプセルそのもので、その姿には圧倒されました。

天気にも恵まれ楽しい1日となりました。

「とても1人では山に登れなかった。さそっていただき良かった」「埋没林は神秘的だった」などの感想もよせられました。

カタチにのこそう、未来にのこそう。
印刷のことならおまかせください
あかつき印刷株式会社
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 APビル
http://www.aik.co.jp/
TEL 03-3497-0531 FAX 03-3497-0043

新年特集

テーマ投稿

# 平成30年間の忘れえぬこと

## 退職翌朝の開放感

京都市　村田　勇74

平成17年3月31日に長年働いてきた職場を定年退職しました。翌日の朝、いつものように早く目が覚めましたが「ああ、今日から仕事に行かなくていいんだ」と思ったら、気持ちがゆったりして今まで感じたことのない開放感に浸ることができました。

いろんなことがあったけれど、周囲の人たちに助けられて無事にこられたなと、家族や先輩、仲間たちに感謝の念でいっぱいになりました。

最後の通勤定期は今も大事に残しています。

## 母を看取るも悔い

兵庫県尼崎市　寺嶋恵美子64

平成18年に母を看取ったこと。

晩年、いろいろな疾病で入退院を繰り返していた母。その母の命の火が消えかかっている時、ベッド脇で何もしてあげられない無力さ。やがて灰となってしまうであろう母の姿を見て、人間は必ず死ぬ、どんなに愛しい人とでも別れがくることを実感しました。

永年、二人暮らしのこともあり、精いっぱい母と向き合いましたが、亡くなる1年ほど前、母の前で姉と取っ組み合いのけんかをしたことがいつまでも悔いとなって残っています。

愛知県豊田市　伊藤通恵

## 戦争の語り部に

静岡県磐田市　磯部典子67

私は磐田市社会福祉協議会の戦争体験語り部ボランティアに継承者として登録しています。父・故杉山秀夫の被爆体験、浜松大空襲をくぐり抜けた親族の体験など、聞いてきたことを私なりに伝えようとしています。

昨年は地域のサロンに2カ所、高校の長崎修学旅行事前学習会などにも呼ばれ、話をしました。高齢者の皆さんは昔の思い出をよみがえらせて、話し始めてくれたりします。高校生の皆さんからは感想文をもらいました。自分のこととして核の問題と取り組み、考えていただけると嬉しいです。

## 我が家の平和遺産

愛知県豊橋市　神藤常晴71

私の亡母には二人の兄がいた。長兄は21歳の時に陸軍で、次兄は20歳で海軍で戦死。共に侵略戦争犠牲者である。

昨年、地元紙に『こま犬』という作文を掲載してもらった。こま犬は、次兄が戦前に地元のマラソン大会で優勝した際の賞品である。掌にのるほどの置物で、母が次兄の形見として大切にしてきたが、昭和20年6月20日の豊橋空襲で家ごと焼失してしまった。ところが戦後、家の造作中に土中から現れ、母も家族もびっくりした、という内容の話である。

この記事を偶然読んだ市の図書館職員から、市が毎年開催している「戦争と平和展」に、こま犬を展示することと〝戦争と家族〟をテーマにした講演会への出席依頼を受けた。私は、母と伯父たちに代わってこま犬に込めた思いを語った。

犬年に「我が家の小さな平和遺産」が平和を守る活動に、ささやかな貢献ができた。

兵庫県神戸市　神野美砂子

## 母の巻き寿司

福岡県小郡市　山本一彦68

平成25年11月25日に愛する母が98歳で亡くなりました。グループホームに6年間お世話になりました。

元気な頃は「お母さん、100歳を迎えたら盛大にお祝いしようね」と、みんなで楽しみにしていたので残念でした。

母は料理が得意で、お盆、お正月に帰郷すると額に汗して料理を作っている姿を今でも鮮やかに覚えています。一番の得意料理は巻き寿司。小学生の親子遠足で、磯の香り漂う公園で一緒に食べた巻き寿司の味は忘れられません。ありがとう、お母さん。

## 終の棲家へ移住

千葉県南房総市　新屋敷重子71

12年前、ここ南房総に終の棲家を見つけて移住したこと。

山と海に囲まれ、いい所へ来たと思えど知る人もなし！とても寂しかったです。年金者組合に入って人とつながり、生活が一変。夫は野菜作りと年金者組合事務局、私は太極拳サークルを作り、仲間になった皆さんとずっと続けています。

また、地域の高齢者向けボランティアにも加わり、いい仲間に出会えて嬉しく思っています。

## 歌とダンスで退院祝い

岡山県玉野市　藤沢貴代子（76）

私の愛犬の名前はミル（柴犬9歳）。私はこの愛犬とともに毎朝小中学生の登校の見守りをしているので、子どもたちからは〝ミルちゃんのおばあちゃん〟と呼ばれている。

昨年、私は乳がんの化学療法を受けるため20日余りの入院を余儀なくされた。退院して3日目の夕方、「ミルちゃんのおばあちゃん、入っていい？」と女の子3人（小3・小1・保育園）がやって来た。どうぞと言うと小3の子が「お話があるんですけど…」と大人びた口調できりだした。

登校時の見守りをする柴犬のミルと藤沢さん（本紙340号〈2018年4月15日〉より）

「ミルちゃんのおばあちゃんは入院を頑張ったので、私たちが作った歌とダンスをプレゼントしたいと思って来ました」

「まあ、嬉しいわ」と言うと、3人は思い思いの歌とダンスを披露してくれた。最後は声を揃えて「ミルちゃんのおばあちゃん、退院おめでとうございます」と締めくくった。

私は「ありがとうね」と返したが、あまりにもかわいくて嬉しくて胸がいっぱいになった。こんなに小さい子どもたちが他人の痛みに気づき、励ましそうと来てくれたことに感動した。この子たちは、将来きっと優しいお母さんになるんだろうなぁと思った。

立命館大学国際平和ミュージアムと山城国一揆
京都　民衆のちからに学ぶ
平和の旅
旅行代金 36,000円　出発日 2019年 3月26日(火)～27日(水)
●世界初の大学立平和博物館『未来への平和都市』について学びます
●秀吉の刀狩令・伏見城築城・伏見城跡・石田三成墓・豊臣のちからを学びます
●55年前に幻となった「平和博物館」の生命を蘇らせます
■旅程：（1日目）京都駅集合、立命館大学平和ミュージアム、京都駅周辺見学、京都市内泊②福沢諭吉墓（木津川市）、山城国一揆史跡見学、京都駅にて解散
■利用ホテル：【京都】東横イン四条烏丸、または同等ホテル
■利用バス会社：なご■申込み締切：3月5日（火）■定員：30名様（最少催行人数15名様）■添乗員：同行します

横田基地 1day フィールドワーク
平和ガイドがご案内
旅行代金 12,000円　出発日 2019年 3月27日(水)
■旅程：9:00新宿発～会議室にてレクチャー～昼食～平和ガイドのご案内でオスプレイが配備された横田基地周辺を見学～18:00頃新宿で解散■利用バス会社：なご■申込み締切：3月11日（月）■定員：30名様（最少催行人数10名様）■添乗員：同行します

企画・実施・資料請求 ㈱富士国際旅行社　観光庁長官登録旅行業第3号 （社）日本旅行業協会（JATA）正会員
〒160-0022　東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階　TEL：03-3357-3377　FAX：03-3357-3317

韓国3・1独立運動100周年
ゆかりの地訪問と新たな対話
平和の流れを実感する旅 4日間
●2月27日(水)～3月2日(土)
●127,000円（成田発羽田着）
120,000円（関空発着）
●30名様（最少催行15名様、添乗員同行）
＊燃油・空港諸税、一人部屋追加料金別途
■成田・関空～仁川～植民地歴史博物館～フィールドワーク～ソウル泊～擬岩里教会～柳寛順の生家～ソウル泊～キャンドルデモ関係者と懇談～ソウル泊～自由行動～金浦空港から羽田・関空へ■利用航空会社：大韓航空■利用ホテル：センターマークホテルまたは同等クラス■食事：朝3昼2夕3

池田香代子さん（ドイツ文学翻訳家）と行く8年目の福島
転職したTVマン、農業再建をめざす青年、町の復興のいま
それぞれの思いを受けとめる旅 3日間
●3月9日(土)～11日(月)
●56,500円（東京駅発着、専用バス利用）
●40名様（最少催行25名様、添乗員同行）
■能冶橋駐車場～飯舘村～相馬市松川浦泊～被災地見学～青年との交流～相馬市伝承鎮魂記念館～国道6号を南下～富岡町で黙とう～東京駅■利用バス会社：オーク観光バス■利用ホテル：なぎさの奏ク前■食事：朝2昼3夕2

詳しい旅行条件書をお送りいたしますのでご確認の上お申し込み下さい。
【お問合せ・申込先】東京都知事登録旅行業 第3-6101号 ㈱たびせん・つなぐ
TEL:03-5577-6300　FAX:03-5577-6310　〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町 1-3-1-302
[メール]info@tabisen-tsunagu.com　[Web]http://tabisen-tsunagu.com
【企画・実施】株式会社タビーズ　観光庁長官登録旅行業 第1-1906号　東京都港区芝5丁目13-18いちご三田ビル

# 滋賀県本部が5回目の文化祭
## 全支部から出展　舞台発表も

県下12全支部から100点以上が出展

滋賀県本部は11月20日、草津市の草津まちづくりセンターで第5回文化祭を開きました。これは結成25周年を記念して5年前に初めて開催、以来毎年組合員の作品展示と各支部やサークルの発表を行っています。

今回も展示の部には絵画、書、写真、手芸、陶芸、竹細工などのほか、手塩にかけて育てた「近江米」、県下12の全支部から100作品以上の出展がありました。ステージの部では、詩吟・独唱・合唱・コカリナ演奏などの出演がありました。ステージの合間には女性部が「年金音頭」を踊り付きで披露。この音頭は20周年を記念して組合員が作詞作曲したものです。

参加者からは「すばらしいものばかり」など感想が寄せられ、来年以降もぜひ続けてとの要望も出されました。

大阪・高槻

# シルバーフェスタに過去最高の350人

年金者組合踊りサークル「さくら」も出演

11月23日、地域の高齢者団体でつくる「豊かな高齢期づくり高槻連絡会」（略称・高高連）の「シルバーフェスタ」が開かれました。

今回で18回を数え、年々盛り上がりを見せています。今年は過去最高の350人が参加しました。実行委員会を立ち上げて企画を練り、広告集めやチケット普及などを進めながら加盟団体の連携が強まりました。

今年のメインは「健康で文化的な最低限度の生活は高齢者に保障されているのか」と題した阿江善春氏の講演でした。崩壊する日本の社会保障の問題点を解説し、住み慣れたまちで安心して暮らせるよう地方自治体に向けて行動を起こすことを提起されました。

午後は民謡・踊りなど仲間の演芸披露。着物リメークのファッションショーは女性の注目を集め、年金者組合の写真・絵画・切り絵などの作品が彩りを添えました。年金裁判支援のバザー、コーヒー販売も成果を上げました。

（織部　巌）

岐阜・土岐支部

# 自然薯食べて長生き長寿を祝って乾杯！

岐阜・土岐支部は12月2日、恒例の長寿を祝う会を開催。65人が参加しました。

自然薯を食べて長生きにあやかろうという趣旨で、85歳以上の仲間を招待します。今年は32人中12人が参加し、ひと言ずつあいさつしました。

開会2時間前から、大きなすり鉢8個を持ち込み、芋をすりました。初めに水野紘司支部長が仲間を増やそう、来年の選挙は頑張ろうとあいさつ。乾杯の音頭は91歳の仲間が取りました。

アトラクションはプロ並みの腕前の仲間によるマジックショーとアコーディオン伴奏での「みんなで歌おう」で、懐メロを楽しみました。

埼玉・浦和支部

# 浦和卓球クラブ10周年大会楽しむ

年金浦和卓球クラブは毎年大会を開催しています。今年は11月22日に10周年記念大会を開催しました。

参加者24人、ミックスダブルス、ブロックA・Bでのリーグ戦、各2位までの組で決勝戦を行い、楽しみました。優勝は大石哲雄さんと長沼八重子さん。（伊藤　隆）

# 新風熱風
ねんきんエッセー

## ちひろさんとの出会いに感謝

前進座女優　有田　佳代

年金者組合のみなさま、明けましておめでとうございます！

昨年秋より、いわさきちひろ生誕100年を記念した前進座公演『ちひろ―私、絵と結婚するの―』で、畏れ多くも、ちひろさん役を勤めさせていただきました有田佳代と申します。大好きなちひろさんのお役をいただいて、夢ではないかとおののきながらも、33回のステージを何とか無事に演じることができました。お世話になった皆さま、本当にありがとうございました！

このお芝居は、〝世界中の子どもたちの幸せと平和〟を願って絵筆を握り続けたちひろさんの〝原点〟の時代を描いた舞台です。

私にとっても、もう一度あの戦争のことを見つめ直す機会となりました。戦争が描かせた絵、戦争が奪った絵…。多くの芸術家が戦争によって翻弄されました。その戦争はまぎれもなく日本が引き起こした侵略戦争だったのです。

戦後、そのことに気づいたちひろさんは、たくさんの画家仲間や愛する人との出会いの中で、自分の生きる道を見つけ出すことができました。

私も、ちひろさんが描いた愛らしい子どもたちや花や動物たちの命を奪うような戦争には、絶対巻き込まれたくない！そんな想いをどんどん大きく膨らませながら、新しい年を迎えました。今年も秋に全国にこの舞台をお届けします。ちひろさんの願いで繋がることができますよう、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます！

韓国 ピース・ツアー
南北に分断された朝鮮半島の平和と非核化・民衆運動で交流
キャンドル革命・市民民主主義を学ぶ
●2/18㈪▶2/22㈮ 143,500円 燃油・諸税別（15,530円）
●30名（最少催行20名）　●1/18締切
交流
■南北会談＝分断克服と非核化について
■市民民主主義とキャンドル革命がもたらした変化について現地団体と交流
■日本軍「慰安婦」問題と軍事境界線へ

合唱 うたの祭典への旅2コース
タリン音楽祭
＋バルト3国（7/4発）
＋シベリウスの生涯を訪ねる（7/6発）
一生に一度は訪れたい！　合唱の祭典
●7/4㈭▶7/10㈬ 338,000円 燃油・諸税別（46,720円）
●7/6㈯▶7/12㈮ 328,000円 燃油・諸税別（42,720円）
●30名（最少催行25名）　●6/1締切
特色
■祭フィナーレ鑑賞と現地合唱団と交流
■日本うたごえ合唱団・守屋博之氏（指揮者）が7/6発コースに同行

問合せ・申込先：「いい旅」育て57年 ユーラスツアーズ
☎03-6453-6633　FAX:03-6453-6630　〒108-0014 東京都港区芝5-13-18 いちご三田ビル9階
【メール】tokyo@euras.co.jp　【ホームページ】https:www.euras.co.jp　詳細パンフレットをご請求ください
旅行企画・実施：観光庁長官登録旅行業第1906号　JATA正会員 / 〒108-0014 東京都港区芝5-13-18 いちご三田ビル9階　株式会社タピーズ

信州の旅
関東甲信越全域・北陸・東海などの幹事さんご指定の場所より発着致します
◆1泊2食 税込料金 12,800円
※毎夕お酒1本付
バス代無料！ 15名様以上
湯楽ゆうざんは、バス会社を併設お得なグループ旅行を提案します！
信州 戸倉上山田温泉 湯楽 ゆうざん
〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉2－32－11
TEL 026－275－2333
費用とコース書送ります　まずはお電話を

# みんなのひろば

## 子ども食堂を開設して2年

滋賀・大津市　北野　和男71

地元の坂本で子ども食堂を開設して、昨年11月で2年になりました。月1回第2木曜日の夕方5時から行っています。

会場の坂本民主診療所のホールには、40人の小学生が集まってきます。献立はカレーライスとサラダです。食べた後は10人ほどのボランティアのスタッフと勉強したり、遊んだりして2時間を過ごします。楽しいです。この先も続くことを願っています。

## スーパー前で署名を訴える

長野・坂城町　石関　みち子80

昨年12月15日の午後1時から「まもろう憲法9条」「消費税の増税反対」のポスターを持って、国道18号線でスタンディングを行いました。千曲川沿いからは北風の吹くなか手を振ってくださってうれしかったです。

その後、スーパー前で3000万署名と、消費税の増税中止を求める署名を呼びかける行動をしました。

## 高齢者などが安心の社会へ

京都・城陽市　能塚　耐子73

昨年4月に入会しました。11月に新入組合員歓迎会が開かれ、楽しく有意義なひとときを過ごすことができました。

私は保育所で働きながら、子どもの幸せを願って運動してきました。

これからも子どもからお年寄りまでが安心して過ごせる社会づくりを楽しくやっていきたいと思います。

## 参加者も多く楽しくうたう

兵庫・神戸市　中谷　京子76

組合に加入してまだ半年です。うたごえサークルに入りましたが、毎回参加者が多くて楽しくうたっています。

他にも楽しい行事やサロンもあり、つぎは何をしようかと考え中です。

## 皆さんと勉強していきたい

東京・あきる野市　米田　和代

昨年11月からお仲間入りをさせていただきました。さっそくクイズに応募させていただきます。

皆さまとごいっしょに勉強させていただこうと思います。よろしくお願いします。

## 元気と勇気をもらっている

神奈川・綾瀬市　岩林　美也80

「年金者しんぶん」を最近読み始めました。すすめてくださった知人には感謝しています。

活動には、体調に合わせて出たいと思います。

年金引き下げるな、物価上げるな、医療費を上げるな!!　元気と勇気をいただいています。

## 熱気が溢れた全国高齢者大会

岡山・真庭市　下野　眞67

昨年11月25～26日に開かれた全国高齢者大会に参加しました。組合に入ってすぐだったので、私でよかったのかと思いましたけど、熱海は熱気に溢れていました。

## わかりやすい説明は難しい

兵庫・伊丹市　蓮山　文子69

「年金が減る」という言葉を聞いても現役時代は意味がわからなかった。2010年3月に定年退職して、その意味がわかったが、もう少していねいにその意味を説明する必要がありますね。

「……減る」って自然に減るのか？　単純な私は？　でした。若い人に話すと「もらえるからいいよ、私たちは年金もらえるようになるの？」と。自ら安倍首相を喜ばすようなことをいってはダメだというのだが、この説明もなかなか難しい。そういう世の中にしないようにと説得ではなく、納得する話をしないと……。

## 2人で24万円期待が崩れる

和歌山・印南町　松尾　雪枝

中小企業で40年働いた夫の年金は16万円。私は子育てやら何やらで、職を転々としたので2人合わせて24万円。年金生活になり少しは余裕のある生活ができて、年に1回ぐらいは旅行に行けるかなとの淡い期待はみごとに崩れ去りました。

消費税が10%になると何を節約すればいいのか。怒り沸点!!

## 年金者しんぶん購読率100%

千葉市　隨　正博

私たち美浜支部に加入した人は、借金で自己破産しており、すべての新聞購読を止めており、組合費免除の申しでがありましたが、中央機関紙は必ず読んでほしいと申し入れし、100円頂くことにしました。

美浜支部225人は、購読率100%。全国単一組織ですから、中央機関紙を購読しない理由はないと思います。

## 私の一枚

イルミネーション

北海道・札幌市　小川　基弘

11月22日から始まった「さっぽろホワイトイルミネーション」。ライラックの花びらの点灯に、「おーすごい」。

大阪市　松本　誠造

沖縄・那覇市　三浦　春彦

# 北から南から

■雪囲い終わる

北海道・岩見沢市　長谷川　信博79

やっと庭木の雪囲いも終わり、遅いおそいといわれていた初雪が降り出しました。

今年は、何年ぶりかで安心して雪を眺められます。

■根雪の季節に

岩手・盛岡市　四谷　正男79

盛岡は本州で一番早く初雪となりました。例年より13日、昨年より5日遅い降り始めでした。まもなく根雪の季節となります。

風邪をひかないよう健康に注意してがんばろうと思います。

■すぐ加入する

神奈川・秦野市　岩見　功77

昨年6月に佐賀県から神奈川へ移住しました。すぐに組合加入の誘いがあり、待っていましたとばかりに加入しました。

■白菜を漬ける

山梨・甲府市　保坂　勢津子76

地域商店街の青空市で特大の白菜が1個100円で売っていました。2個買って白菜漬けにしました。塩漬けした後、熱湯をかけて重石をして、4～5日で食べられるようになりました。にんにくをつぶして入れるとおいしいですよ。

■雪の八幡城へ

岐阜・郡上市　和田　英子82

郡上八幡城が日本で人気のお城13位に入りました。城内のモミジが終わったと思ったら、雪が散らつき始めました。

雪の八幡城もいいものですよ。

■楽しみな年金

滋賀・長浜市　松井　智津子62

一昨年の3月で退職しましたが、年金はまだもらえません。2月の誕生日からいただけるとのこと。楽しみにしています。

■遊覧船の船頭

島根・松江市　松原　誠71

松江堀川遊覧船で、パートですが、船頭をしています。

「70歳定年」ですが、人手不足で3年前から定年延長ではなく「再雇用」で働いています。

■反対の民意を

沖縄・那覇市　神山　幸子74

2月にかけて県民投票があります。投票はYesかNoの二者択一。

圧倒的多くの反対の民意で、工事再開をストップさせて、政府に辺野古新基地建設を諦めさせようと思います。

# 年金者文芸2018年の優秀作

## 短歌

**碓田のぼる 選**

**婆たちは少しの野菜売らむとて市日の雪に座りていたり**　（3月）
秋田県鹿角市　小林　健72

〈評〉見たままを歌いながら、歌の背後に婆たちの多くにつながる生活の切実さをはりつかせている。「少しの野菜」「市日の雪」「座りていたり」などが、無理なく自然の息づかいで一首をまとめている。

**子も孫も無くて病妻看る老びの目に並びし自動車雪を抱かず**　（6月）
北海道小樽市　棟　徹夫96

〈評〉上句は、作者のいまの境涯を示している。並んだ自動車の屋根に雪がないのは、忙しい中を訪れ、そして帰るであろう血につながる人びとへの想像か。「雪を抱かず」の強い詠嘆は境涯への自己凝視。

**四階の病窓に見る明けぬ街ゴミ収集車のライト息づく**　（10月）
青森県弘前市　今井　孚81

〈評〉一見して平凡な叙景歌のように見えるが、病気回復への作者の願いが、一首の上に気配となって動く。明け切れない病院の高い窓から街を見おろしている、そこに思いは、知らない世代に伝えていく「語り部」は貴重な存在である。その声や表情に感動して聞いている。誠心誠意訴えている姿を、「シャツの白さ」で捉えた、感性の表出する作となっている。

**新米を辺野古の塩で結びけり**　（10月）
埼玉県さいたま市　関根　道豊69

〈評〉沖縄辺野古への新基地は造らせない。県民のたたかいに連帯した、翁長前知事が命懸けでたたかってきた後継者として、玉城デニーさんが知事選で勝利した。全国的な支援のお米を炊いた「塩おにぎり」だろうか。歴史的なたたかいが凝縮されている。

**知り合いの如く寄り来る枯葉かな**　（2月）
群馬県太田市　山田　ふみ87

〈評〉作風が面白い。樹木もそれぞれの個性を持った葉を付け、とくに紅葉の頃独自の色彩を輝かせ、やがて落葉する枯葉である。どちらかといえば朽ちていく侘しさを感ずるのだが、「知り合いのごとく」の捉え方、人生感の具象化とも伝わる。

**ボランティア帰る被災地夏の月**　（9月）
大阪府堺市　金森　薫90

〈評〉被災地へのボランティアは、助け合いの精神と行動力が伴うものだ。他の作品にもあり、高齢になっても参加したり、目を向けているからこそ詠める作である。任務を果たした背に、「夏の月」が快い。

**亡夫の部屋色なき風の通りすぐ**　（12月）
千葉県千葉市　佐藤　久代89

〈評〉まだ亡くなられて日が浅い夫の部屋か。そのままにしてある。時折窓を開けて風を通す。その度に夫の声や影を感じているのだろう。「色なき風」と詠んで、夫への深い哀歓を滲ませている。

**ゆっくりと老夫独りの雛納め**　（4月）
千葉県四街道市　市川　和子78

〈評〉娘たちは仕事で帰ってしまったか、妻もお出かけか。雛納めを早くしないと女の子の嫁入りが遅くなるという。親父の立場にすれば、無頓着でもいいのか。「ゆっくりと」に込めた心情をよく捉えている。

※作品の下の（　）は掲載月、年齢も掲載時のものです。

## 俳句

**丸山美沙夫 選**

**枝豆を包む故郷の新聞紙**　（8月）
神奈川県横浜市　佐々木裕雄73

〈評〉季節の移り変わりに旬の野菜など送って頂いているのだろう。今回も枝豆の採りたてが送られてきた。この作の抒情感に引き寄せられるのは、包まれている「故郷の新聞紙」である。そこに送り主の心の温かさ、郷愁がこもる作となった。

**語り部の開襟シャツの白さかな**　（7月）
滋賀県湖南市　森本ひろし94

〈評〉戦争は何をもたらしたか、平和への思いは、知らない世代に伝えていく「語り部」は貴重な存在である。その声や表情に感動して聞いている。誠心誠意訴えている姿を、「シャツの白さ」で捉えた、感性の表出する作となっている。

**赤飯を何もなき日に炊く妻は我の車で友らに配る**　（12月）
宮崎県日向市　黒木　直行75

〈評〉妻のある日の姿を、客観的に歌っているが、「何もなき日」に赤飯を炊く妻の、とらえ切れない哀感に迫ろうとしている。歌う対象をつき放しているように見えながら、妻への思いがジンワリとする。

**心待ちしていた面会今終えて妻はゆっくり荷をさげて帰る**　（2月）
栃木県那須塩原市　堀越　正春87

〈評〉作者は病院か施設か。面会に来る妻を待つ思い、見送る思い。一首に流れるのは妻への深いいとしみである。本欄の常連投稿家であった作者は、今は亡い。追悼の思いしきりである。

**生きてきて良かったという安らぎの社会をねがう八十五歳**　（1月）
三重県伊勢市　澤村　節子85

〈評〉すらすらと歌われているが、作者の心情は淀みなく汲みとれる。強く激しい言葉でなくとも、政治や社会への熱い願いや批判を表現することは、可能なのだと、この歌は教えているように思う。

## 川柳

**川端 一歩 選**

**維新からの歴史の影を調べいる**　（6月）
広島県広島市　牧野サヨ子87

〈評〉作品を読んで感動しました。「明治150年」世間で取り上げていますが、作者はこの期に「維新からの歴史の影を」調べている。為政者の目ではなく庶民の目で歴史を振り返る。この偉大な作業をわれらの仲間がやっている。バンザイと叫びたい。

**川柳で笑い飛ばせぬこの予算**　（2月）
三重県四日市市　鈴木　好明80

〈評〉百兆を超す国家予算。その中身は、年金が年々切り下げられている中で、軍事予算は増え社会保障費は悪くなる一方です。アベ政権を何としても退陣させなくてはなりません。われら老人力を発揮して笑いでなく怒りで吹っ飛ばしましょう。

**兜太逝く平和希求は永遠に**　（3月）
北海道札幌市　日下　宏71

〈評〉兜太さんの揮毫『アベ政治は許さない』はいまや市民と野党共闘の大事なスローガンになっています。同時に平和への道筋を照らすものです。私たちは兜太さんの願いを子や孫に引き継ぐ役割を担っています。兜太さんの遺志を大切にがんばりましょう。

**お銚子のお代りできる年金日**　（3月）
長崎県長崎市　小浜　隆61

〈評〉年金日を詠んだ句はたくさんありましたが、この句を代表句として選びました。高齢者の最大の喜びは年金支給日です。まるで国から貰うような気になりますが、いえいえこれは私たちの掛金です。この年金に悲願の「最低年金制度」が導入されたらどんなに愉快なことでしょう。

**自動車を売った見返り武器を買う**　（11月）
大阪府和泉市　本山　高行80

〈評〉1機150億円もする戦闘機F35を最大99機追加購入するという。トランプ米大統領に「日本がF35など大量に購入することを高く評価」と褒められた。もしこの計画の½を削減して7500億円を生み出せばどんなに社会保障費が潤うでしょう。

**平和とは人の笑顔と孫答え**　（9月）
岐阜県多治見市　宮地　純二65

〈評〉家族が輪になっていろいろ話し合っている情景が見えるようです。これからの世代を背負う子どもや孫さんに、あの戦争体験をさせたくありません。川柳でもっともっと暮らしと平和・教育を訴えましょう。そして明るい世の中を。

山梨・甲府市　豊田　鶴子

### 選者紹介＊

**碓田のぼるさん**
民主的な短歌運動の新風をきりひらいた第10回多喜二・百合子賞受賞の歌人。

**丸山美沙夫さん**
新俳句人連盟副会長。諸新聞・雑誌選者、俳句交流誌『しなの』代表など。

**川端　一歩さん**
川柳塔社参与、あかつき川柳会顧問。

### 文芸作品を募集します

◎作品はハガキに記入（FAX・メールも可。ただし、ハガキ体裁で）、個人の応募に限定。作品数は特に制限はありません。
◎作品に、住所、氏名、年齢を添え、年金者組合中央本部「年金者しんぶん」文芸欄、短歌・俳句・川柳の各係宛へ。
◎毎号20日の締め切りですが、間に合わない場合は次号に繰り越されます。

# レクリエーション

茅葺屋根の母屋で郷土料理も

## 秘境の西米良村

**宮崎・県北支部**

県北（延岡・日向）支部の恒例の1泊旅行は、晩秋の頃、22人が貸切バスで、奥日向の西米良村へ行ってきました。

九州山脈の秘境の、色深い山里や温泉を満喫。夜は小川作小屋で地元産の手料理を味わいました。

この旅行で1人が加入。楽しい旅でした。（日向支部・本田　宏）

## 日帰り親睦旅行

**京都・西京支部**

昨年11月、大江戸温泉物語・箕面観光ホテルへ。ランチバイキングと温泉入浴、箕面大滝散策など、それぞれのペースで楽しみました。（山田喜彦）

各自のんびり自由行動の後、撮影

## 談笑バス旅行

**愛媛・松山支部**

昨秋、高松まんのう国立公園へバス旅行。44人が快晴の中、広い園内を談笑しながら一周。お昼はうどん食べ放題。久しぶりの語らいでした。（池本　猛）

## 小原の四季桜

**岐阜・各務原支部**

今、話題の小原四季桜を観に、昨年11月に日帰り旅行。天候にも恵まれ、この季節に咲く1万本の桜に仲間もびっくりしたり感嘆したり。（北澤重行）

## 信州美術館巡り

**神奈川・港北支部**

昨秋、大型バスで37人が塩田平・無言館と、安曇野ちひろ美術館＝写真＝へ。素敵な旅でした。（田中久雄）

## 書棚

全日本年金者組合愛媛県本部30周年記念誌

### 生きる

**愛媛県本部発行**

500円
愛媛民報社

愛媛県本部30周年記念誌には28人の仲間が寄稿。30年の歩みを振り返り、活動をつづり、詩・短歌・俳句・川柳と盛りだくさんです。

中でも山本寿男さんは「地獄の戦場から生き帰って」で戦争の残酷さをつづり、93歳の門田久さんの「私の回顧」では戦時中の抑圧と戦後の活動が淡々と語られ日本の歩みを実感させてくれます。

また、湯上一英さんの「川口一夫副委員長を偲ぶ」は年を重ねても友情が生まれ、育つと教えてくれます。巻末の年表も充実し、資料としても一級です。（P）

**プレゼント**

本書を抽選で5人の方にプレゼントします。ハガキに図書名記入のうえ書棚欄まで。1月20日締切。

## 読者プレゼント

11月号掲載の『当たり前の生活って！』は34人の応募がありました。抽選で次の方に贈ります。（敬称略）

年代　絹子（千　葉）
大野　孝（東　京）
奥村　喜代（滋　賀）
後垣内真一（大　阪）
市木　文子（福　岡）

＊購入希望者は本代（900円＋税）郵送料とも負担となります。詳細は編集部まで。

# 年金者・文芸

**文芸作品募集**　ハガキに作品と住所、氏名、年齢を添え、短歌、俳句、川柳を明記。文芸欄まで。FAX・メールも可。毎号20日〆

## 短歌

阿波おどりはじめて踊りほめられし心浮き浮き旅の思い出
北海道北見市　髙橋　陽子68

炒り豆を隠しに入れし子の時分傘寿に想い小銭を納む
青森県弘前市　今井　孚81

花市で求めし柚子が実をつけて早くも湯に入れ香り楽しむ
栃木県那須塩原市　堀越　榮子83

よちよちに憶え無けれどこれからのよたよたよろよろ気を揉む夜な夜な
群馬県館林市　恩田　清79

若きらの熱と無念を包み込み無言館今日もひっそりと立つ
東京都板橋区　坂上　則子75

空襲の火の粉逃れて夏の夜足羽トンネル人ぞあふれる
福井県越前市　日野　岳史82

人の意を透視す天の隠者の如燦たる月光暗部に立ち入る
静岡県浜松市　松下　富義79

自らの楽しみなりしショッピングも妻に託する八十路の夕暮れ
鳥取県大山町　大久保禮吉86

半分に分けて二人でたいらげる噛む回数は二倍に増やす
愛媛県今治市　大澤　博明79

九条は変えるなとあり自衛隊元幹部せし友の文には
宮崎県日向市　黒木　直行75

## 俳句

長き夜の般若心経心して
群馬県太田市　山田　ふみ88

霜柱老いの歩みを試しけり
埼玉県さいたま市　関根　道豊69

薄れゆく記憶をなぞる夜長かな
埼玉県戸田市　原田　芳恵73

ちひろの恋舞台見事に秋の晴
埼玉県所沢市　鈴木　武甫78

目で笑ふ女医の三角マスクかな
千葉県千葉市　杉本　敏子88

ざっくりと福をかき込む熊手買ふ
東京都足立区　荒井　一陽68

故郷の便りを載せて餅届く
東京都墨田区　髙橋　実68

下駄の歯に落葉からまり絵模様に
東京都墨田区　小松　利豪74

酔い醒めの水の旨さや四方の春
東京都西東京市　髙科　憲勝76

豊洲への移転まもない初荷かな
神奈川県相模原市　押切　彰子

冬支度孫が手伝ふ障子張り
愛知県春日井市　太田　馨82

皺深きオモニの店や冬灯洩る
大阪府堺市　金森　薫90

寒立馬遠くに唸る津軽三味
大阪府島本町　山本　隆72

菊の雨小路巡りて郵便夫
愛媛県松山市　増村　孝子76

## 川柳

老骨も撫でて褒めればよく動く
青森県弘前市　齋藤　紀77

妻の肩ほぐして家庭波静か
福島県本宮市　菅野　修三89

宮様も人の子の親愚痴も出る
埼玉県桶川市　星野　紀治78

長年の誤読児童書読んで知る
千葉県白井市　佐々木正康79

黄色着て格差に抗議し凱旋門
神奈川県横浜市　毛利やすひこ84

「災」の字をしたためゴーンと除夜の鐘
岐阜県多治見市　宮地　純一65

年金日今朝の寒さも苦にならず
岐阜県各務原市　北澤　重行79

お店閉じ買物困り財布閉じ
愛知県豊田市　秋山　勝二69

孫受験無神論者も神頼み
三重県四日市市　鈴木　好明81

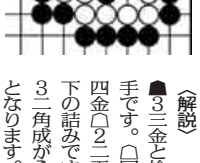
席譲るつもりが今は譲られる
大阪府堺市　大田　孝夫67

長老に話は通しておきました
岡山県岡山市　木下　戯嘉75

文芸欄は編集部選。優れた作品とともに多くの方の作品を紹介できるよう配慮しています。なお、グループ投稿、二重投稿はご遠慮ください。

### ◇囲碁の解答

黒1から3、5と打つのが好手段。白6に黒7で白死。黒1で3は白1で次に7とイが見合いになりセキ。黒5で7は白イ




### ◇将棋の解答

▲3金△同桂▲3一銀△2三玉▲3二角成△同玉▲2二金△4一玉▲4二金まで9手詰。

〈解説〉

▲3三金と捨てるのが好手です。△同玉なら▲3四金△2二玉▲2三銀以下の詰みです。5手目▲3二角成がうまい決め手となります。

# 旅

## 県市 山口関 山下
# 時代が大きく動く場
## 関門海峡の海底を歩く

海底にいる感覚はあまりない。県境で立ち止まると、ジョギングウエアを着て颯爽と歩く人、買い物帰りの人、通学途中の学生。日常の風景が目の前を通り過ぎて行く。

ふく（フグを福と呼ぶ）セイロ

船で遊覧（門司側）関門橋へ

山口県下関市と福岡県北九州市との間の長さ27キロの関門海峡。最短幅は650メートルで、潮流の最大時速は16キロ、日に4度も流れを変える海の難所である。行き交う大小の船と考えながらゆっくりと15分。下関側に着く。

地上に出ると小雨が舞う。近くの、みもすそ川公園前には早鞆の瀬戸が広がる。海峡の一番狭まった所で潮の流れが速く変化も激しい。ここが1185年の平家滅亡の古戦場、壇之浦。源義経と平知盛の像が沈黙のまま対峙する。行き交う船の汽笛が、もの悲しい。

平家滅亡、そして幕末には外国艦隊の砲撃に長州藩が応戦した下関（馬関）戦争の場でもある。「日本の歴史が動く時、一つの大きな舞台となり新しい時代が始まった」と地元の人は語る。それに応えるように潮が大きくうねった。

関門トンネル人道

関門トンネル人道の門司側からエレベータで約60メートル（14階分）を降りて来た。380メートル歩くと山口と福岡の県境。

全長は780メートル。世界でも珍しい歩行者用海底トンネルだが、ひんやりと海の冷たさのようなものを感じるだけ。海中が見えたなら、などは語る。それに応えるように潮が大きくうねった。

海峡沿いに歩くと海辺に小さな祠が。平家の一杯水。壇之浦の戦いで深手を負った平家の武将が泳ぎ着いた末に飲んだ水との伝説が残る。今も元旦の若水として赤間神宮に供えられるとのこと。足を止めて下りてみた。ここでは潮騒が幾分優しい。

井上ますみ

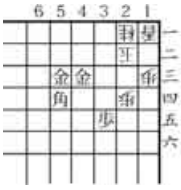
平家の一杯水

下関市観光政策課☎083・231・1350（解答8面）

## 詰将棋

九段　西村一義

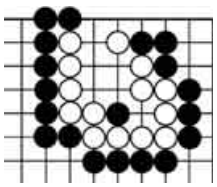
初級クラス「ヒント」角をさばく順に……。（10分で1級）




## 詰碁

九段　石榑郁郎

黒先「ヒント」一手目を誤るとセキになり、失敗します。（7分で1、2級以上）

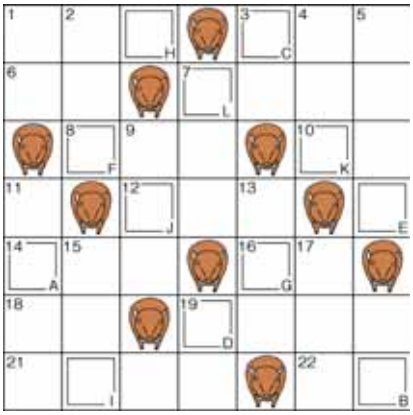


# らくらくパズル

〈第350回〉

新年を迎え、各地で風習・伝統行事が盛んに行われています。カギで二重マスにあてはまる仮名文字をみつけ、AB～KLの順に並べ、あることばにして下さい。

（出題＝冒険王）



解答欄
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L

◎ヨコのカギ

1、□□□環礁。アメリカが戦後初の核実験を行った環礁
3、♪心が忘れたあの人も…煙草□□□とふかしてた　憎い恋しい…
6、□□これ半年たっても結論が出ない
7、□□□□の風雨にあわてて屋内に駆け込んだ
8、カラオケで□□□を離さない人も
10、□□で怒る。本気・真面目の意
12、□□□健三。日本の体操界を代表する選手の一人
14、友人が退院し元気になったので□□□祝いを開いた
16、お祭りでお化粧と衣装を着た□□の可愛い踊りを観た
18、思う念力□□をも通す
19、□□□□市。愛媛県南部の都市で、昨年7月の豪雨で大災害も
21、久々の帰郷で近所に□□□□を持って訪問した
22、応仁の□□、□□切り、□□獲

◎タテのカギ

1、道路清掃など地域の□□運動に参加している
2、雲の□□□から陽がさしてきた
3、□□トマト。ミニトマトと同意語
4、□□□建設。日本のスーパーゼネコン五社のひとつ
5、初詣で□□□□電車が運行された
7、海鮮丼にはウニ、□□□、マグロなどが盛られていた。
9、寒いときは無□□□に背を屈めている
11、蒸気機関など□□□□の進展によって産業革命が起こった
13、鳥類は通常□□□、二羽と数える
15、健康志向でサバ缶、サンマ缶とともに□□□缶も人気が
17、日本映画発の架空の怪獣。高層ビルをひとまたぎ
19、あなたのところの親子はまるで□□二つだと言われた

### 応募方法

**解答**　ハガキ（メールも可）。氏名・住所をお忘れなく。年齢・支部名もどうぞ。

**宛先**　〒170－0005東京都豊島区南大塚1－60－20天翔大塚駅前ビル「年金者しんぶん」パズル係。E-mail/honbu@nenkinsha-u.org

**締め切り**　2月20日消印有効

▽正解者の中から抽選で、30人に図書カードを贈ります。

▽ハガキの余白に日ごろの感想、本紙への意見などをお書きください。「みんなのひろば」欄に掲載させていただくことがあります。

**第348回パズル解答**

応募496人のうち正解は468人でした。

〈正解〉モミジアザヤカユキダヨリ（紅葉鮮やか雪だより）

木谷　幸子（北海道）
村上　隆久（北海道）
間山　重嗣（青森）
佐々木　勝（宮城）
依田　篤三（山梨）
井上　宏子（埼玉）
中村　昭子（千葉）
和田　忠子（東京）
富田　晴雄（神奈川）
藪谷　靖雄（静岡）
伊藤さかゑ（愛知）
竹若　明子（滋賀）
松家　優子（京都）
堀川　礼子（大阪）
赤垣　啓子（大阪）
三木　俊一（兵庫）
惣坊　君代（和歌山）
安田　榮子（鳥取）
中田　順士（岡山）
草野　隆子（熊本）

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ヤF | ビ | ツ | ■ | アD | カ | シ |
| シ | ■ | キ | ノ | ク | ニ | ■ |
| キ | モA | イ | リ | ■ | カG | コ |
| ■ | ト | チ | ■ | ミB | マ | ウ |
| ジC | ク | ■ | ダ | コ | ■ | リL |
| ク | ロ | ユH | リ | ■ | ヨK | ガ |
| ジ | ス | ■ | ア | ザE | ラ | シ |